

(社外用・都ホームページ掲載用)

| | |
|--------|---|
| 企業名 | 株式会社アイコンズ |
| 所在地 | 東京都新宿区市谷柳町 39 番地 |
| 業種 | L 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 常用労働者数 | 7 名 |
| 事業内容 | ODA で実施されている再生可能エネルギー、教育、農漁村開発、保健医療、公共政策、産業開発分野の企画、調査、設計、施工監理、調達、技術指導、評価業務。その他国内省庁のコンサルティング業務 |
| ホームページ | http://icons.co.jp |

1 ニーズ調査

①実施日及び実施方法

平成 30 年 9 月 26 日、調査票を全従業員に配布

②対象者数、回収数、回収率

対象者数：7 名（全従業員）、回収枚数：7 枚、回収率：100%

③調査結果概要（調査により明らかになった課題）

- ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について
従業員の約半数がこれまでに介護をした経験があったが、現在介護をしている従業員はいない。
- ・今後の従業員の介護見込みについて
ほとんどの従業員が、今後介護をする可能性があることが明らかになった。
- ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について
就業規則と関連規程によって会社が定める介護支援制度については、「制度があるかどうか知らない」が 3 名、「制度があることは知っているが内容は知らない」が 2 名、制度の内容を把握している従業員が 2 名であった。
- ・介護と仕事の両立に関する不安について
ほぼすべての従業員が介護と仕事の両立に不安を感じており、そのうちの半数が「非常に不安」とであると回答している。
- ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について
「介護期間は休業して、その後仕事に復帰をする。」という考え方の従業員と、「働きながら、仕事と介護を両立する。」という考え方の従業員が半数ずつであった。
将来的な介護については、「いつまで介護が続くかわからないこと」に関する不安を抱える従業員が多く、「介護をしながら仕事を続けられる」と考える従業員は約半数だった。残りの従業員は「わからない」もしくは「介護をしながら仕事を続けられない」と答えている。

2 プロジェクトチームの設置及び運営状況

①設置日・メンバー

（設置日）9 月 12 日

（メンバー）総計 2 名

- ・都内勤務者 総務部 1 名、業務部 1 名（計 2 名）
- ・都外勤務者（計 名）

②運営の状況（開催日、検討内容及び参加者数）

- ・9 月 26 日 13:30 に開催した定例会議において 14:25~14:30 の間にアンケート調査票を全社員に配布、内容説明を行い 10 月 10 日までに全ての回答を回収した。
- ・10 月 11 日 14:30~15:30 の間で、プロジェクトチームが介護に関するアンケート結果の集計を実施し、抽出された課題に関して、対策の検討を行った。
- ・10 月 24 日 13:30 に開催した定例会議において、14:10~14:30 の間に介護に関するテーマで、社員の要望を再度聞き取り、同日の 15:45~16:45 に取り組み計画の内容検討を行った。

3 策定した取組計画（内容及び取組時期）

①介護と仕事を両立するための制度を拡充する。

平成 30 年度 10 月 介護に関する社内制度を精査し、介護と仕事の両立に必要な制度を拡充する

11 月 介護に関する法令および、拡充した社内制度について全社員に周知する

②仕事と介護の両立を支援する制度の利用状況を把握し、継続的に改善する。

平成 31 年度～ 毎年 3 月 社員の介護に関する状況、支援制度の利用状況について状況を把握する

毎年 3 月 問題点の有無について確認し、必要に応じて改善のための取組を実施する